

regimen 詳細

Levofolinate Ca 250mg/m² W1~W6

レボホリナート

fluorouracil 600mg/m² W1~W6

フルオロウラシル

bevacizumab 5mg/kg

アバスチン

特記事項

(滴)レボホリナート・フルオロウラシル療法：レボホリナートとして1回250mg/m²を2時間かけて、レボホリナートの点滴静注開始1時間後にフルオロウラシルとして1回600mg/m²を3分以内で緩徐に静注。1週間ごとに6回繰り返した後2週間休薬、これを1クールとする。下痢、重篤な口内炎、重篤な白血球・血小板減少のみられた患者では、これらの所見が回復するまで本療法を延期。本療法を再開する場合、フルオロウラシルの減量や投与間隔の延長等を考慮する。